

大会名称: **第48回関東中学校バスケットボール大会**

開催場所: **ALSOKぐんまアリーナ Dコート**

試合区分: **No. 134 女子 準決勝**

コミッショナー: **吉田 慎吾 滝川 宗仁**

期 日: **2018/08/09(木)**

主審: **CC 渡邊 整**

開始時間: **09:30**

副審: **U1 荘司 愛 U2 手塚 清孝**

終了時間: **10:50**

相模女子							日体桜華								
(神奈川)							(東京)								
○							●								
62							60								
							10 -1st- 12								
							18 -2nd- 8								
							16 -3rd- 18								
							8 -4th- 14								
							2 -OT1- 2								
							8 -OT2- 6								
							-OT3-								
NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	宮代 幸乃	11	3	1	0	4	4	*	谷川 莉理	22	0	9	4	2
5	*	美口まつり	12	0	5	2	1	5	*	酒井 理乃	4	0	2	0	3
6		片岡 夏希	-	-	-	-	-	6		長谷川 姫璃	-	-	-	-	-
7		池野 夏帆	-	-	-	-	-	7	*	小林 杏実	14	2	3	2	2
8	*	中山 未悠	12	0	4	4	1	8		萩原 あり紗	0	0	0	0	2
9		小倉 桃花	-	-	-	-	-	9	*	田中 愛聖	16	0	8	0	4
10	*	青木らするな月	2	0	1	0	1	10		高木 実秋	-	-	-	-	-
11		山田 菜々美	-	-	-	-	-	11		宇津木 里緒	-	-	-	-	-
12		山川 香菜	19	5	2	0	0	12	*	梅村 成理	4	0	2	0	1
13		吉信 花恋	0	0	0	0	0	13		高橋 実由	-	-	-	-	-
14		オクラン 咲樹アマ	-	-	-	-	-	14		原田 彩花	-	-	-	-	-
15		堀川 ジャズミン	-	-	-	-	-	15		世森 びわ	-	-	-	-	-
16		嶋村 結来	-	-	-	-	-	16		新井 悠乃	-	-	-	-	-
17		小池 あゆみ	-	-	-	-	-	17		内田 百乃	-	-	-	-	-
18	*	前田 理咲子	6	0	3	0	1	18		山田 英真	-	-	-	-	-
コーチ 田島 稔							0	コーチ 山本貴美子							0
合計			62	8	16	6	8	合計			60	2	24	6	14

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファール

関東大会3日目女子準決勝、東京代表日体桜華と神奈川代表相模女子の一戦。第1P、両者ハーフコートDefで始まる。日体桜華は#9のミドルシュートで先制すると、#7、#5、#12の正確なシュートで得点を重ねていく。相模女子は#12、#4の3Pで応戦し、一進一退の攻防が続く中、12-10で第1P終了。

第2P、日体桜華は、高さのある相模女子に対し、外角から攻めていく。相模女子も#12を起点に外角からシュートを打ち、高さを生かしてOffリバウンドを狙いにいく。両者とも譲らない展開の中、相模女子が#4の3Pで流れを掴んで8点リードし、20-28で前半を終えた。

第3P、開始早々相模女子が連続得点で35-20と一気に点差を広げる。立て直しにかかる日体桜華は、徐々に点差を詰めていく。残り2分#9のミドルシュートで点差を6点に縮めるも、あと一歩追いつかず、38-44で第3P終了。

第4P、開始30秒日体桜華#7の3Pで3点差。一進一退の攻防が続くが、残り1分30秒で日体桜華が#4の得点で同点に追いつき、52-52で延長戦へ突入。

延長、相模女子#4がリバウンドからシュートをねじ込み先制するが、日体桜華も#4が取り返し、54-54で再延長へ。再延長、日体桜華が#4のミドルシュートで先制するが、相模女子#5がリング下で取り返し。お互い点を取り合う中、日体桜華#9のミドルシュートが決まり60-59で相模女子がタイムアウト。残り0.7秒、相模女子#4がブザービートで3Pを決め試合終了。60-62で相模女子が決勝へと駒を進めた。最後までどちらが勝つか分からない白熱した試合を見せてくれた両者に拍手を送りたい。